

豊島区立郷土資料館

リニューアルオープン!

2017.10.1.SUN



語り継ぐ・戦争



近代都市への道



原風景の形成と変遷



暮らす・祈り



大地の誕生



原風景以前



リニューアル記念企画展第1弾

「学びと暮らし」

2018年1月28日(日)まで
開催中

小学校の郷土学習に対応した昔の暮らしを体験できる6畳の和室を再現展示します。また、江戸時代の寺子屋や公立小学校の教材などを通して、豊島区の教育のあゆみを紹介します。

■利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 入館料 無料
- 休館日 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日も)、第3日曜日、祝日、年末年始、展示替えにともなう臨時休館
- 交通案内 JR・地下鉄・私鉄「池袋駅」西口から徒歩7分

豊島区立郷土資料館

The Museum of Toshima City

〒171-0021東京都豊島区西池袋2-37-4

としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 7階

TEL 03-3980-2351

<http://www.city.toshima.lg.jp/bunka/bunka/shiryokan/>



TOSHIMA
International City
of Arts & Culture

このたび、建物の大規模改修工事に伴い、常設展示をリニューアルしました。

「豊島台・本郷台に生きる～ひと・景観・暮らし～」をテーマに、この地に人類が現れた約3万年前から現代にいたる豊島区域の歴史を、考古資料、文書、生活資料、地図、写真などでわかりやすく紹介します。1984年の開館以来、人気の高かった「長崎アトリエ村」と「池袋ヤミ市」の模型は、補修工事を行い、引き続き展示いたします。

また、企画展示室では、(仮称)芸術文化資料館の開設準備の一環として、郷土、美術、文学・マンガの3分野による展示会やイベントを開催し、これまで区が収集してきた作品資料や調査研究の成果を広くご紹介いたします。皆さまのご来館をお待ちしています！

常設展示は見どころ満載！

豊島区のあゆみ

区のあゆみを5色で見せる全長6mの「色でたどる豊島区年表」

大地の誕生

自然・人が刻んだ痕跡を高さ4mの地層剥ぎ取り標本で展示

原風景以前

旧石器から武士の登場まで幾重にも重なった区域の風景を紹介

原風景の形成と変容

江戸に接する農村地帯の実情と変化を、古文書などを使って展示

近代都市への道

都市化の諸相を、交通・産業・娯楽など様々な切り口で紹介

語り継ぐ・戦争

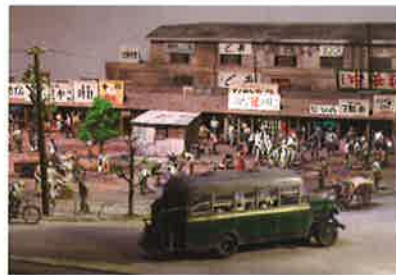
戦中・戦後の生活資料や空襲直後の写真、被災資料などを展示

暮らす・祈り

生活資料を中心に、暮らしの変化や様相をテーマを替えて展示



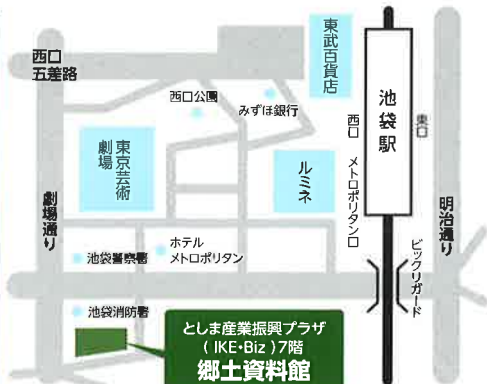
長崎アトリエ村模型
(縮尺10分の1)



池袋ヤミ市模型
(縮尺20分の1)

レファレンスルーム

郷土図書などを閲覧できるスペースを新たに設けました。タッチパネル式の歴史クイズや、絵画・浮世絵・地図・空中写真を高画質で拡大して見ることができ「豊島区ナビ」を設置しています。



■利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 入館料 無料
- 休館日 月曜日(祝日と重なる場合はその翌日も)、第3日曜日、祝日、年末年始、展示替えにともなう臨時休館
- 交通案内 JR・地下鉄・私鉄「池袋駅」西口から徒歩7分

豊島区立郷土資料館 The Museum of Toshima City

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-37-4

としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 7階

TEL 03-3980-2351

<http://www.city.toshima.lg.jp/bunka/bunka/shiryokan/>

